

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成23年7月14日(2011.7.14)

【公開番号】特開2010-52324(P2010-52324A)

【公開日】平成22年3月11日(2010.3.11)

【年通号数】公開・登録公報2010-010

【出願番号】特願2008-220998(P2008-220998)

【国際特許分類】

B 4 1 J 13/10 (2006.01)

B 6 5 H 29/52 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 13/10

B 6 5 H 29/52

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月27日(2011.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装置本体に対して開閉可能な送り機構の排出口と前記送り機構から送り出されるシート状の媒体が通される搬送通路との間に設けられ、前記排出口から送り出される前記媒体を前記搬送通路へ案内する搬送ガイド機構であって、

前記媒体が通過可能なガイド通路を構成するガイド部材を備え、前記ガイド部材は、前記装置本体に対して開閉される前記送り機構によって押圧されて前記送り機構の移動軌跡から外れた位置に変位可能に支持されていることを特徴とする搬送ガイド機構。

【請求項2】

請求項1に記載の搬送ガイド機構であって、

前記ガイド部材は、前記装置本体に対して開かれる前記送り機構によって押圧されて前記搬送通路側へ向かって移動されることを特徴とする搬送ガイド機構。

【請求項3】

請求項1または請求項2に記載の搬送ガイド機構であって、

前記ガイド部材は、前記装置本体に対して閉じられる前記送り機構によって押圧されて前記搬送通路側の支点を中心として回動されることを特徴とする搬送ガイド機構。

【請求項4】

請求項1に記載の搬送ガイド機構であって、

前記ガイド部材は、前記装置本体に回動可能に支持されていることを特徴とする搬送ガイド機構。

【請求項5】

請求項1に記載の搬送ガイド機構であって、

前記ガイド部材は、引っ張りバネにより所定位置に付勢されていることを特徴とする搬送ガイド機構。

【請求項6】

請求項1から5の何れか一項に記載の搬送ガイド機構を備え、前記媒体に対して印刷処理を行う印刷処理部を有することを特徴とする記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、前記ガイド部材は、前記装置本体に対して閉じられる前記送り機構によって押圧されて前記搬送通路側の支点を中心として回動されることが好ましい。このように、ガイド部材が、装置本体に対して閉じられる送り機構によって押圧されて回動されるので、送り機構を閉じる際に、ガイド部材が邪魔とならず、よって、送り機構のメンテナンス性を高めることができる。また、ガイド部材は、搬送通路側の支点を中心として回動されるので、ガイド部材が回動されることで搬送通路からガイド部材の位置が外れるような不具合なく、ガイド部材を移動させることができる。

また、前記ガイド部材は、前記装置本体に回動可能に支持されていることが好ましい。

また、前記ガイド部材は、引っ張りバネにより所定位置に付勢されていることが好ましい。